

水と緑が育む ふるさと昭島

～多様性と意外性のある楽しいまちを目指して～

令和4年度から10年間のまちづくりプランである、新たな総合基本計画を策定しました。

総合基本計画の冊子は6月上旬から、市役所2階行政資料コーナーや市民図書館、市ホームページでご覧いただけます。また、ご希望の方には有償で頒布します。

☆詳しくは、企画政策課へ。

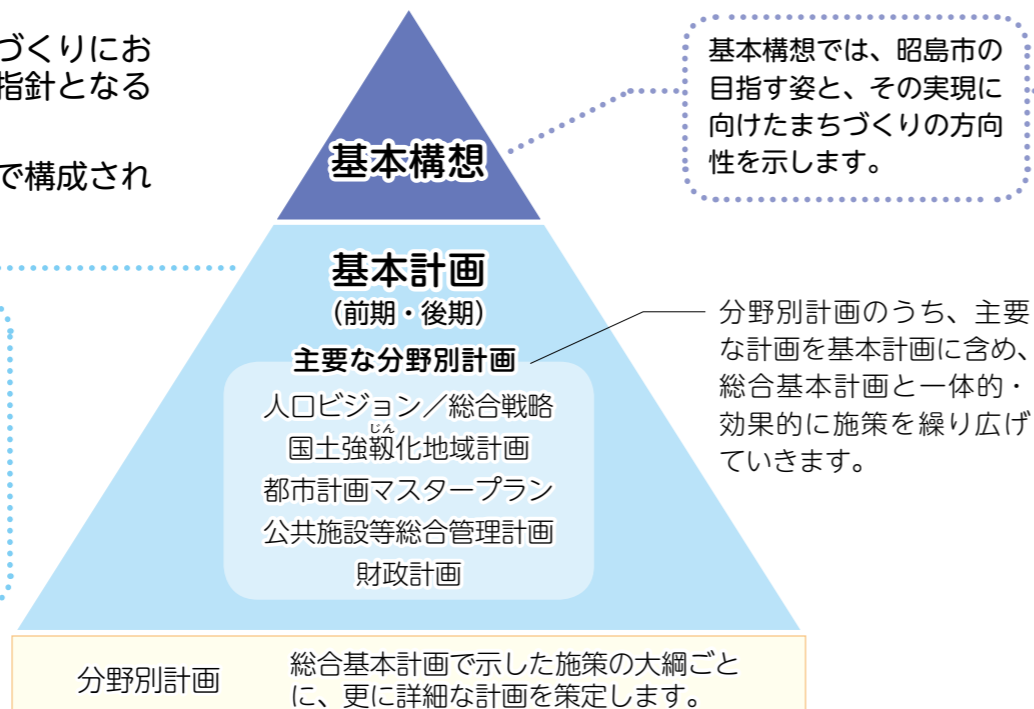
市ホームページはこちら▶



総合基本計画

市の最上位計画で、まちづくりにおける市民と行政の共通の指針となるものです。

「基本構想」と「基本計画」で構成されています。



基本構想では、昭島市の目指す姿と、その実現に向けたまちづくりの方向性を示します。

分野別計画のうち、主要な計画を基本計画に含め、総合基本計画と一体的・効果的に施策を繰り広げていきます。

基本計画では、将来都市像の実現に向けて必要な施策や目標をまとめています。

なお、今回策定したものは、基本構想における前期5年間の計画です(具体的な事業を示す実施計画を含む)。

※新たに策定された、児童発達支援計画、教育振興基本計画、環境基本計画、一般廃棄物(ごみ)処理基本計画、デジタル化推進計画などを含め、55の分野別計画があります(策定予定の7計画を含む)。

基本構想

まちづくりの理念

「人間尊重」・「環境との共生」

新たな昭島のまちづくりが理想とするのは、市の恵まれた水と緑の環境を将来世代に継承するとともに、すべての市民が昭島をふるさととして愛し、昭島に住むことに誇りをもち、住み続けたいと願い、この願いが親から子、子から孫へとつながるまちです。

基本構想では、理想となるまちづくりを市民とともに実現するため、2つの「まちづくりの理念」を掲げ、目標となる「将来都市像」を定めています。

将来都市像を実現するために必要な施策を、「施策の大綱」として8本の柱にまとめています。

【まちづくりの目標(将来都市像)】

水と緑が育む ふるさと昭島
～多様性と意外性のある楽しいまちを目指して～

【まちづくりの視点】

基本計画における各施策を進めるうえで、大切な視点

- *安全・安心なまちづくり
- *互いに支え合うまちづくり
- *子育てしやすいまちづくり
- *水と緑の自然環境を未来につなぐまちづくり
- *心豊かに過ごせるまちづくり
- *活力のあるまちづくり

基本計画

基本構想の「施策の大綱」ごとに、今後の事業につながる「基本施策」を示しています。その中で、将来あるべき姿やその実現に向けた取り組みなどを定め、事業を実施していきます。

大綱1

安全で安心して住み続けられるまち

- *防災・危機管理体制の構築
- *交通安全の推進
- *防犯対策の充実

大綱2

互いに支え合い、尊重し合うまち

- *コミュニティ活動の推進
- *健康支援・医療体制の充実
- *高齢者・障害者福祉の充実
- *社会保険制度の充実
- *地域福祉・セーフティネットによる生活環境の整備
- *多様性を認め合える地域の醸成

大綱3

未来を担う子どもたちが育つまち

- *子ども・子育て環境の整備
- *幼児教育・保育の充実
- *学校教育の充実
- *青少年の健全育成の推進

大綱4

文化芸術、スポーツの振興を図るまち

- *文化芸術活動の促進
- *文化財の保護・調査・活用
- *スポーツ・レクリエーションの振興
- *図書館活動の充実
- *生涯を通じた学習活動の推進

大綱5

環境負荷を低減し、水と緑の自然環境を守るまち

- *地球環境の保全
- *水と緑の環境の保全
- *ごみ処理の推進

大綱6

快適で利便性に富んだまち

- *公共交通網の充実
- *道路環境の整備
- *深層地下水100%水道水の供給
- *下水道の維持管理
- *市街地の整備
- *快適な公園の確保
- *住環境の保全

大綱7

生活を支え、活力を生み出すまち

- *地域振興と就労環境の充実
- *商工業の振興
- *都市農業の振興
- *観光まちづくりの推進
- *消費生活環境の充実

大綱8

計画実現のために

- *健全で持続可能な行財政運営の推進
- *連携と協働によるまちづくりの推進
- *情報通信技術の活用によるまちづくりの推進
- *「ふるさと昭島」として愛されるまちづくりの推進